

順天堂大学医学部 英語

2023年 2月3日実施

[I]

問 1 (1) 4 (2) 3 (3) 1 (4) 2

問 2 (1) 1 (2) 2 (3) 3

問 3 (1) 4 (2) 3 (3) 2

< 講評 >

例年通り、大問 I はインタビュー記事からの出題であった。医学テーマではあるが、専門用語には丁寧に注が付されており、医学単語の知識が浅くてもさして問題にはならなかっただろう。設問も素直で取り組みやすい。

[II]

問 1 (1) 2 (2) 3 (3) 1 (4) 4 (5) 2

問 2 (1) 3 (2) 1 (3) 3 (4) 2 (5) 4

< 講評 >

フィンチの托卵について述べた英文。下線部(c)の **imposter** という語は、昨日の日本医科大学本試で出題されたばかりであり、入試期間中も絶えず復習できていたかどうかで命運が分かれたかもしれない。

[III]

問 1 (1) 4 (2) 2 (3) 3 (4) 2

問 2 (1) 4 (2) 1 (3) 3 (4) 1 (5) 4 (6) 2

< 講評 >

笑いが健康にもたらす効用について論じた英文。大問 I と同じくやや専門的な内容ではあるが、語注が多いため読むにあたって支障はない。設問にも特に苦勞するものはなかった。

[IV]

問 1 (1) 4 (2) 1 (3) 3 (4) 2

問 2 (1) 3 (2) 3 (3) 1 (4) 2 (5) 4 (6) 1

< 講評 >

理想的な体重の減らし方について論じた英文。4本の中では最も身近なテーマであり、読みやすかったのではないかと。また、何故かこの大問だけ問題文に “In paragraph ~” と参照すべきパラグラフが指定されているので、そういった意味でも取り組みやすかっただろう。

[V]

(解答例)

If I had not chosen to be a doctor, I would have chosen the teaching profession. The common feature of these professions is that we call them “sensei” in Japanese. Sensei means a person who leads the clients in the right direction, and I would like to be such a person as embodies that philosophy.

As a teacher, I would specialize in English because I like it best of all the subjects. English is often seen as a subject that forces you to memorize a mass amount of information, but I don't think that way. It is true that you need to memorize words and idioms to some extent, but grammar is constituted in a logical way and it is not memorization but comprehension that counts. It would be my duty to enlighten students about that point.

In addition, I would like to take part in some volunteer activities. Taking care of the children in a nursery school would be one example. I would be happy if my work could make some contribution to children's healthy development.

As mentioned above, I would have decided to be an English teacher, if I had not chosen to go to medical school as I do now.

(203 words)

< 講評 >

仮に医学部に行くことを選んでいなかったら、どのような進路を選択していたと思うか、医療に関すること以外で自らの考えを論じるもの。例年に比べて自由度の高いテーマであり、200語レベルにまで膨らませるのには多少難儀するかもしれないが、何を書いてよいのかわからないということは全くなかったであろう。論理矛盾などで減点しづらいテーマであることから、どの程度の分量が書けたか、そして何より正しい文法で書けたかが得点を分ける主要因となるであろう。

【総評】

長文 4 題 + 自由英作文 1 題という例年通りの大問構成で、長文の問題形式もほぼ変化なしであった。専門用語に対しては丁寧に注が付される点も例年通り。選択肢で迷わせるようなものは少なく、文章の主題を粗くでも読み取れていれば、概ね迷わずに解答へ至ることができたであろう。また、大問Vの自由英作文も例年に比べて易しめのテーマであり、ここできちんと得点を稼げたかが勝負を分けることになるであろう。英語を得点源とする生徒であれば、全体で 75~80%程度は確保したいところ。

本解答速報の内容に関するお問合せは



医学部専門予備校
YMS

☎ 03-3370-0410 <https://yms.ne.jp/>
東京都渋谷区代々木1-37-14

医学部進学予備校 **メビオ** ☎ 0120-146-156
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校
英進館メビオ 福岡校 ☎ 0120-192-215
<https://www.mebio-eishinkan.com/>

メルマガ登録または LINE 友だち追加で全科目を閲覧

メルマガ登録



LINE 登録

